

入場無料

“White Ebony” by Patricia Willocq

アルビニズム写真展



©Patricia Willocq

11月6日(火)～13日(火) 9:00～17:00
日本財団ビル1階

※最終日は13:00まで



PEOPLE
WITH ALBINISM:
NOT GHOSTS
BUT HUMAN BEINGS



主催：日本財団

協力：アルビニズム問題国連独立専門家、アフリカ日本協議会、人権教育啓発推進センター

“White Ebony” by Patricia Willocq

アルビニズム写真展

日本財団は、東京アルビニズム会議を11月9日（金）に開催します。
今回、アルビニズムについて多様な側面から光を当てるべく、会議に合わせ
著名な写真家パトリア・ウィロック氏の写真展を開催します。
美しく多彩な写真の数々をご堪能下さい。

パトリア・ウィロック
Patricia Willocq



フリーランス写真家。1980年、(現)コンゴ民主共和国生まれ。世界各地を巡り写真を撮り続けているが、人権分野に関心があり NGO 支援のための活動も積極的に行っている。その作品は UNICEF Photo of the Year Award 2013 (Honorable Mention)、Alfred Fried Photography Award 2015 などを受賞。国連人権高等弁務官事務所 (OHCHR)、UNESCO や UNICEF などでも展示されてきたほか、GEO、ナショナル・ジオグラフィック、UNICEF book などでも取り上げられている。

アルビニズムとは

アルビニズムとはメラニン色素合成の欠損等が原因で生まれつき色素が薄くなる遺伝性疾患です。サハラ砂漠以南のアフリカの国々では迷信により呪術に使用する目的でアルビニズムの人々の身体の一部が切断されたり殺害されたりするなど著しい人権侵害事例が数多く報告され、国連などが解決に向けた取組みを進めています。

11月6日(火)～13日(火) 9:00～17:00

※最終日は13:00まで

日本財団ビル1階 〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2



お問い合わせ：日本財団 特別事業運営チーム 担当：伊藤 080-4131-9947

会場案内